IPEA/\_\_\_\_

## 特許協力条約に基づく国際出願

## 第Ⅱ章

## 国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際干備審立の対象とされることを請求し、 遂択資格のある全ての国を選択する。ただし、特段の表示がある場合を除く。

	国際予備審查	機關記入欄		
国際子備審査機関の確認		請求書の受理の日		
			出願人又は代理人の書類記号 5049-PCT	
第Ⅰ欄 国際出願の表示			(最先のもの) (日. 月. 年)	
国際出願番号	国際出願日 (日、月、年)		•	
PCT/JP03/06906	02.06.03		04.06.02	
発明の名称				
プリント配線用基板、プリン	ト配線板および	これらの製造方法	<u> </u>	
第14				
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載; 注)	(は公式の完全な名称を記載	は; あて名は郵便番号及び国	<sup>政話番号:</sup> 06-6220-4141	
名も記載)			00 0220 1111	
住友電気工業株式会社			ファクシミリ番号: 06-6222-6506	
SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD.			加入電信番号:	
〒541-0041 日本国大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号 5-33, Kitahama 4-chome, Chuo-ku, Osaka-shi, Osaka 541-0041, Japan		番33号 541-0041, Japan	出願人登録番号:	
(516)		井部 (居在) :		
B <sup>府(B名):</sup> 日本国 JP B本国 JP				
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国名も記載)				
林 憲器 HAYASHI Noriki 〒554-0024 日本国大阪府大阪市此花区島屋一丁目1番3号 住友電気工業株式会社 大阪製作所内 c/o Osaka Works of SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD., 1-3, Shimaya 1-chome				
Konohana-ku, Osaka-shi, Osaka 554-0024, Japan				
		<sup>住所(図名):</sup> 日本	国 JP	
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に配報; 法	人は公式の完全な名称を配	     載:あて名は郵便番号及び	固名も記載)	
岡 良雄 OKA Yoshio 〒554-0024 日本国大阪府大阪市此花区島屋一丁目1番3号				
〒554-0024 日本国人阪府人阪印此化区岛崖 1日 〒355   住友電気工業株式会社 大阪製作所内				
c/o Osaka Works of SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD., 1-3, Shimaya 1-chome				
Konohana-ku, Osaka-shi, Osaka 554-0024, Japan				
		<sup>住所(图名):</sup> 日本	国 JP	
✓ その他の出願人が続楽に記載されている。				

	_	_		_	_
囝	隱	ш	Κū	壶	육

国際出版击号 PCT/JP03/06906

	,9		
第1欄の続き 出願人			
この第11個の続きを使用しないときは、この用紙を国際干備審査請求書に含めなり			
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載	; あて名は郵便番号及び国名も記帳)		
神田 昌彦 KANDA Masahiko			
〒533-0006 日本国大阪府大阪市東淀川区上第	所住2-4-60-201		
2-4-60-201, Kamishinjyo, Higashiyodogawa-ku	, Osaka-shi, Osaka 533-0006, Japan		
	·		
	(中区 (国东)		
	<sup>住所(图名):</sup> 日本国 JP		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載	; あて名は郵便番号及び国名も記載)		
八木 成人 YAGI Narito			
〒554-0024 日本国大阪府大阪市此花区島屋-	一丁目1番3号		
住友電気工業株式会社 大阪製作所内			
c/o Osaka Works of SUMITOMO ELECTRIC II	NDUSTRIES, LTD., 1-3, Shimaya 1-chome		
Konohana-ku, Osaka-shi, Osaka 554-0024, Ja	pan		
·			
	件元(图 <b>个</b> )。————————————————————————————————————		
B <sup>瘤(图象):</sup> 日本国 JP	<sup>住所(図名):</sup> 日本国 JP		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に配載;法人は公式の完全な名称を配載	は; おて名は郵便番号及び国名も記載)		
宮崎 健史 MIYAZAKI Kenji			
〒554-0024 日本国大阪府大阪市此花区島屋一丁目1番3号			
住友電気工業株式会社 大阪製作所内			
c/o Osaka Works of SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD., 1-3, Shimaya 1-chome			
Konohana-ku, Osaka-shi, Osaka 554-0024, Japan			
(居在)	住所(周名): 口 → □□ □□		
<b>国版(图卷)</b> :日本国 JP	日本国 JP		
氏名 (名称) 及びあて名: (姓、名の順に記載: 法人は公式の完全な名称を記載	被;あて名は郵便番号及び国名も記載)		
中次 恭一郎 NAKATSUGI Kyouichirou			
〒554-0024 日本国大阪府大阪市此花区島屋一丁目1番3号			
住友雷気工業株式会社   大阪製作所内			
c/o Osaka Works of SUMITOMO ELECTRIC INDUSTRIES, LTD., 1-3, Shimaya 1-chome			
Konohana-ku, Osaka-shi, Osaka 554-0024, Japan			
<sup>国箱(国名):</sup> 日本国 JP	(Eff. (Bá): 日本国 JP		
HTH J	- 1 pain		
その他の出願人が他の統作に記載されている。			

_	_	_	_
II	<b>第</b> 1.	LM	击号

} 質

PCT/JP03/06906

J		
第Ⅲ欄 代理人又は共通の代設省、通知のあて名		
下記に記載された者は、	、今回新たに巡任された者である。	
氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は鄭便番号及び国 名も記載)	電話番号: 06-6245-0211	
│ 稲岡 耕作 INAOKA Kosaku │ 〒541-0054 日本国大阪府大阪市中央区南本町4丁目5番20号 住	ファクシミリ番号: 06-6245-2266	
宅金融公庫・住友生命ビル12F あい特許事務所内 c/o Ai Association of Patent and Trademark Attorneys, 12F Jyutakukinyukoko-Sumitomoseimei Bldg., 5-20, Minamihommachi	加入電信番号:	
4-chome, Čhuo-ku, Osaka-shi, Osaka 541-0054, Japan		
代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載して	いる場合は、レ印を付す。	
第IV欄 国際予備審査に対する悲本事項		
補正に関する記述:♥  1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。  □ 出願時の国際出願を基礎とすること。  □ 明細書に関して □ 出願時のものを基礎とすること。  「特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。  「特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。  「特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。  □ 対許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。  □ 図面に関して □ 出願時のものを基礎とすること。		
#許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。  出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。 出願人は、国際予備審査の開始を優先日から20月の期間が満丁するまで延期することを希望する(ただし、国際予備審査帳関が、特許協力条約第19条の規定に基づき行われた補正書の写しの受領、又は当該補正を希望しない旨の出願人からの通知を受領した場合を除く(規則69.1(d))。)  (この口は、特許協力条約第19条の規定に基づく期間が満丁していない場合にのみ、レ印を付すことができる。)。		
*記入がない場合は、1) 補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、 2) 国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、	出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、 これらの補正を考慮して予備審査が開始又は続行される。	
国際予備審査を行うための言語は、 日本語 であり、		
国際出願の提出時の言語である。		
国際調査のために提出した翻訳文の言語である。		
国際出願の公開の言語である。  国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。		
第V欄 国の選択		
出願人は、選択資格のある全ての指定国(即ち、既に出願人によって指定されており、かつ特許協力 ただし、出願人は次の国の選択を希望しない。:	カ条約第Ⅱ章に拘束されている国)を選択する。	

	PCT/JP03/06906			
4 <u> </u>	PC1/37 03/00300			
缩VI欄 照合棚				
この国際予備審査請求容には、国際予備審査のために、第12個に記載する言語による 下記の書類が添付されている。	国際予備審述機関 記入欄 支額 未受領			
1. 国際出願の翻訳文       枚         2. 特許協力条約第34条の規定に基づく補正書       故				
特許協力条約第19条の規定に基づく補正書     (又は、要求された場合は翻訳文)の等し				
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し				
6. その他(書類名を具体的に記載): 枚				
この国際予備審査請求費には、さらに下記の整額が添付されている。  1.				
国際事務局の口座へ振込を証明する書面 7. コンピュータ読み取り可	能な形式による配列表に関連する表			
2. ■ 個別の委任状の原本 8. ■ その他(書類名を具体的	に記報):			
3. ②包括委任状の原本 4. ②包括委任状の写し(あれば包括委任状部号):				
第 VII 棚 出願人、代理人又は共通の代表者の配名押印 を人の氏名 (名称) を記載し、その次に押印する。  稲岡 耕作				
1. 国際予備審並請求書の実際の受理の日				
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の訂正後の日付				
3. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求咎の受理。 出願人に通知した。 ただし、以下の4.5の項目にはあてはまらない。				
4. 規則80.5により延長が認められている優先日から19月の期間内の国際予備審査請求督の受理				
5. 優先日から19月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則82により認められる。				
国際事務局記入欄				
国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日:				